

BUNKADO



CREATIVE DIGITAL SYSTEM

デジタルデータ入稿ガイド

InDesign 用書き出しプリセット解説 PDF 添付 Adobe Acrobat で添付ファイルが利用できます。

データ入稿確認項目

所 属 (本社・東京) 営 業 部 課

営業担当名

内容

データ作成会社名

データ作成担当者名

制作者連絡先：電話・携帯・メールアドレス

出力ファイル名 出力対象のファイル名をご記入下さい。出力するファイルを明確にしてください。

Windows データの入稿

Windows 出力環境について

現在、文化堂印刷プリプレスの現場において、ネイティブの Windows 環境による出力ワークフローは持っていません。
Windows データの対応は Mac 版との互換性が保たれているアプリケーションに限らせて頂きます。
なお、出力作業は Mac 環境にて行う形となります。

入稿可能な 和文フォント	フォントは全て アウトライン にしているか、PDF に埋め込まれている場合に限りです。 (TrueType フォントはフォントメーカー側で保証外になっている場合が多いため、たとえ埋め込み処理をされていても正 常に出力出来ない場合があります。Adobe 製品、Quark 等で制作する場合は OpenType フォントを使用してください。)
-------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

使用アプリケーションに○をして バージョンを書き込んでください。 (サブバージョンまで)	Illustrator 【 . . . 】 PhotoShop 【 . . . 】 InDesign 【 . . . 】
-------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------

Microsoft Office で作られたデータに関しては、ネイティブのファイルでの入稿ではなくお客様側で PDF にしたものをお受けして
おります。
参考資料はアマゾンドットコムやアドビのサポートデータベースから入手して適切な PDF を作成下さい。

入稿時の特記事項

Macintosh データの入稿ガイド

制作環境をご記入してください。□にチェックしてください。

<input type="checkbox"/> MacOSX . . . (サブバージョンまで詳細に)		
入稿可能な和文フォント <small>各メーカー毎の詳細はメーカーサイトでご確認下さい。 オープンタイプフォントは OSX 環境に限り有効です OS9 環境及び Classic 環境においての OTF の使用は避けてください。</small>	<input type="checkbox"/> モリサワ NewCID (モリサワパスポート 2009 版) <input type="checkbox"/> モリサワ OTF (OSX 環境に限り) (モリサワパスポート 2009 版) <input type="checkbox"/> フォントワークス LETS CID <input type="checkbox"/> フォントワークス LETS OTF (OSX 環境に限り) <input type="checkbox"/> アウトライン済み	<input type="checkbox"/> ダイナフォント OTF <input type="checkbox"/> Adobe 小塚明朝 CID

各メーカーの OCF フォントはメーカー自身がサポートを終了しており、弊社に於いても運用自体が難しくなって参りました。
OCF フォントを使用しているデータの出力は保証できませんのでご了承下さい。

欧文フォント

Type1 の欧文フォント、OpenType の欧文フォントともに入稿データに添付してご入稿下さい。

使用アプリケーション (選択してください) <small>ご使用のアプリケーションのバージョンをお確かめ下さい。 正しくアップデートされたアプリケーションでデータを作成 していないと思われエラーが起こる場合がございます。 入稿時の保存形式は作成バージョンと同一のバージョンでお 願います。下位互換のバージョンで保存されますと透明効 果やエフェクト、フォント情報に関してトラブルを発生させ る元になります。</small>	Illustrator [CS3ver13.0.3・CS4ver14.0.0・CS5ver15.0.2] PhotoShop [CS3ver10.0.1・CS4ver11.0.1・CS5ver12.0.4] InDesign [CS3ver5.0.3・CS4ver6.0.3・CS5ver7.0.4] Quark Xpress [6.51J・8.1.6J]
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

上記のリストに無いアプリケーションで作成されたデータは、出力に関して保証できません。特にビジネスアプリケーション (MS-Office) で作られたデータの場合、解像度やフォント、裁ち落としの設定や CMYK 変換に不都合を生じますので、ご希望に添えない場合がございます。MS-Office は RGB がベースになっているため、例えモノクロのデータであったとしても RGB の黒で作られています。入稿の際は当社営業にご相談の上、入稿下さいますようお願いいたします。

Adobe CS5.5 の入稿について：2011 年 6 月 1 日現在、アプリケーションを所持していないのでネイティブデータからの出力は不可能な状態です。

入稿時の注意点	InDesign の入稿時はファイルメニューの中の「パッケージ」を使用してファイルの収集をして入稿してください。 データ入稿時の画像リンク切れを回避することが可能です。
	Quark の入稿時はファイルメニューの中の「出力ファイルの収集」を使用してファイルの収集をして入稿してください。 データ入稿時の画像リンク切れを回避することが可能です。ただし、イラストレータ eps に配置している画像データに関しては 自動で収集してくれないので、そのようなデータがある場合には手動で収集してください。
	Illustrator の入稿時は配置画像データを自動で収集してくれる機能は搭載されていないので、サードパーティーのプラグインや アプリケーション、CS 以降であればスクリプト等を活用してリンク切れの無いように入稿データを作成してください。

PDF データの入稿

入稿する PDF のタイプをご記入下さい。

a)RIP 済み PDF → P6 「CTP 入稿仕様書」をご覧ください	b) PDF を作成した OS <input type="checkbox"/> MacOS[] <input type="checkbox"/> Windows[]
	<input type="checkbox"/> PDF/X-1a <input type="checkbox"/> PDF/X-4 (引き続き未検証) <input type="checkbox"/> 汎用 PDF[PDFVersion:PDF . (Acrobat 互換)] 作成アプリケーション： Adobe Acrobat [Professional・Standard] ver []
入稿時の特記事項	<small>いきなり PDF や JUST PDF などの PDF 互換ソフトで作成された PDF 及び、Primo PDF、クセロ PDF2 (配布終了) などフリーウェアの PDF 簡易制作ソフトで作成された PDF は原則受け付けておりません。 また、各社ハウスルールで作成された PDF も弊社の RIP ルールに合致しない場合がございますので PDF 入稿が初めてのお客様は本入稿の前に検証されることをお勧めしております。 なお、Windows 版 Acrobat のインストール時に入る「PDFWriter」での PDF 書き出しは商業印刷には向いていませんので、「Distiller」で PDF は作成するようにしてください。</small>

PDF/X-1a とは

- 1) PDF のバージョンが 1.3 である
- 2) カラーモードが CMYB のデータである。
- 3) 全てのフォントが埋め込まれている
- 4) 実画像が全て埋め込まれている
- 5) 透明効果の情報が含まれていない
- 6) トランスファ関数やハーフトーンスクリーン情報が含まれていない
- 7) 出力インテントが設定されている
- 8) 塗り足しの有無やトンボの有無は PDF/X-1a の定義には含まれていないので、制作者が適宜作成時に含ませることが可能である。

注意点としては、画像解像度に関しての制限は PDF/X-1a 自体に定義されておりません。

例えば写真の解像度 72dpi の画像データが使用された PDF ファイルでも上記の条件が揃っていれば PDF/X-1a が生成されます。

つまりアタリ用の軽いデータが使われていても PDF/X-1a を作ることは可能なので、PDF/X-1a で作ったとしても製品の品質を保証するものではありません。データ作成後プリフライトによる画像解像度のチェックは必須と思われます。

参考資料

フォント関連

モリサワパスポート <http://www.morisawa.co.jp/font/index.html>

フォントワークス LETS <http://www.fontworks.com/lets.html>

ダイナフォント <http://www.dynacw.co.jp/index.html>

小塚明朝 CID <http://www.adobe.com/jp/type/>

出力関連

出力の手引き web http://www.screen.co.jp/ga_dtp/dtp/

TrueFlow 出力の手引き第 14 版 http://www.screen.co.jp/ga_dtp/product/trueflow/trueflow_se/

アドビパブリッシングソフトウェア関連資料 (透明の手引き・出力の手引き)
<http://www.adobe.com/jp/print/printproinfo.html>

雑誌広告デジタル送稿推進協議会 http://www.j-magazine.or.jp/information/pdf_download.html

PDF 作成時の注意点

PDF/X-1a 書き出しのプリセットは以下のプリセットを使用すること

「TrueFlow PDFX1a 1.3 J」

上記プリセットは前述の参考資料 出力関連の http://www.screen.co.jp/ga_dtp/product/trueflow/trueflow_se/ のページから

スクリーンショット

Trueflow出力の手引き

■Trueflow出力の手引き 第14版 Ver5.01/Ver6.01/Ver7.10対応 (PDF/15.7MB)

新たにAdobe Creative Suite 5に対応した、最新DTPアプリケーションからTrueflowに出力する場合のオペレーションと注意点をまとめたドキュメントです。PDFによる閲覧時に使える「[出力の手引き Web](#)」へのリンクも多数掲載しています。詳しくは[こちらをご覧ください。](#)

Trueflow印刷ユーティリティ2.5

■Mac版 (hqx/1.1MB)

■Windows版 (zip/780KB)

Mac/Windows版のAdobe Creative Suite 2~5、Adobe InDesign CS、Adobe Acrobat 8 / 9とQuarkXPress 8、およびMac版のQuarkXPress 6.5で、Trueflowに最適化した出力を行う為の設定ファイルです。

Adobe Creative Suite4 / 5には「Adobe Creative Suite2&3」フォルダ内の同じファイルが使用できます。

Trueflow 印刷ユーティリティ 2.5 をダウンロードし、該当バージョンのプリセットを使用してください。

ページ物の PDF 入稿の場合、面付け作業の関係上、**3mm ドブを含めたトンボなしの単ページ書き出し**をしてください。

万が一、見開きの状態で書き出された PDF を入稿された場合、面付けのための作業が一工程増えることになりますので、作業時間と見積もりに若干の修正が必要になります。

書き出した PDF は 1 ファイル 2GB 以下でなければ、面付け処理を行うことができません。

PDF の面付け作業は入稿された PDF のファイル名に則って行います。PDF の中身とファイル名が異なっていると面付け間違いを起こしますので注意してください。ファイル名間違いによって起こった面付けトラブルに関しては入稿側に

特色（スポットカラー）の透明効果は出力トラブルの原因になります。特色を使った場合は透明効果は使用しないでください。

弊社 RIP ルール：以下に弊社での RIP ルール及び二次 RIP ルールを記載致します。

一次 RIP (NativeDATA から RIP する場合)

- 1) スミ 100% は特記のない限りノセで処理を致します。
- 2) PS オーバープリントは特記のない限りヌキ合わせで処理を致します。(ただし、最新アプリケーションである AdobeCS 以降のデータについては RIP 側でのコントロールが利かない場合があり、アプリケーション側の設定がそのまま反映される場合もあります。白抜き文字が消えている。オブジェクトが無くなっている。アミの色がおかしい等の色校正が出た場合入稿されたデータの再確認をしてください。)
- 3) 実画像データは特記のない限り色調補正等の手は加えません。

二次 RIP は PDF 入稿の a) のデータに関しての処理方法です

TrueFlow、Prinergy とともに一次 RIP を変更しない設定で運用しておりますので一次 RIP 時の処理がそのまま反映されます。

PDF データの入稿 (CTP 入稿)

CTP 下版チェックシート

CTP 入稿仕様書

クライアント名 _____ 当社営業担当 _____

品 名 _____

RIP メーカー名とバージョン _____

入稿ファイルの形式は RefinePDF・ExprotPS・ExportPDF
outlinePDF・outlinePS・RIP'dPDF・RIP'dPS
PDF/X-1a

入稿ファイルの製版面付け 2面付け (台)・4面付け (台)・8面付け (台)

出力指定 (クライアント様より指示があった場合)

本社 Prinergy-Lotem 本社 TrueFlow-PlateRite

湘南 Prinergy-Lotem 湘南 TrueFlow-PlateRite

注意事項：ネイティブデータによる CTP 下版は受け付けておりません。

ネイティブデータでの入稿は通常データ入稿と同じ扱いになります。

(ここでのネイティブデータとは：Illustrator、PageMaker、QuarkXpress などのアプリケーションで作られたファイルのことを指しています)

注意事項：CTP 出力の際の 2 次 RIP ではカラー変更は行っておりません。

PS オーバプリント設定及び BL100% のオーバープリント設定は変化させずに出力します。

事前の入稿前検版で確認して下さい。

その他、出力時の注意点がございましたらご記入ください。

本社工場 CTP ルーム及び湘南工場 CTP ルームの概要

本社工場、湘南工場それぞれに Prinergy を中核としたシステムと TrueFlow を中核としたシステムがあります。各 RIP のバージョンは下記の通りです。

文化堂本社 CTP システム 1

RIP KGC Prinergy3.1.0.6.24
adobe 純正 RIP 搭載 CPSI3016
面付け 三菱製紙 Facilis3.7
出力機 KGC Lotem Quantum 850
出力解像度 2400dpi
出力サイズ 1160×950

文化堂本社 CTP システム 2

RIP 大日本スクリーン **TrueFlow5.01TF165 SW(2)**
面付け 大日本スクリーン FlatWorker Ver8.0.1
出力機 大日本スクリーン PlateRite8600 (高精細仕様)
出力解像度 2400dpi / 4000dpi
出力サイズ 1160×940

湘南工場 CTP システム 1

RIP KGC Prinergy4.1.2.6
adobe 純正 RIP 搭載 CPSI3016
面付け 三菱製紙 Facilis3.7
出力機 KGC Lotem Quantum 800
出力解像度 2400dpi
出力サイズ 1130×905

湘南工場 CTP システム 2

RIP 大日本スクリーン **TrueFlow7.20TF210 SW(2)**
面付け 大日本スクリーン FlatWorker Ver8.0.1
出力機 大日本スクリーン PlateRite8600 (出力高速化仕様)
出力解像度 2400dpi
出力サイズ 1160×940

OutlinePDF 互換表 2010年8月改訂版

OutlinePDFバージョンについて

OutlinePDFを受け渡すTrueflowのバージョンにより、出力結果に相違が出る場合があります。次頁の対応表をご参考の上、十分ご留意いただくようお願いいたします。

- ◎：作成サイトと受け取りサイトで同じ演算結果が得られます。
- ※：ほぼ「◎」と同等です。「非常に稀なケース」のみで、受け取りサイトの出力結果がより正しい結果になる場合がありますが、作成サイトでのカンパ出力結果に問題がなければ、実運用上は問題ないといえます。
- ：実運用上は問題ないレベルです。受け取りサイトの出力結果がより正しい結果になる場合がありますが、作成サイトでのカンパ出力結果に問題がなければ、実運用上は問題ないといえます。
- ：自動的に互換性不一致を検出し、メッセージを表示して終了します。
- SW：システムセットアップ（入力処理）の2006（RIP_VERSION_SW：1または0のいずれかの設定を意味します。
- &：バージョン標記欄の「&」は、同時に適用すべきパッチの組み合わせを意味します。
 (例 「Ver3.12TF220 & 235 & 236 & 240」は左記4パッチ同時適用の推奨を意味します。

【 OutlinePDF互換表 】

			OutlinePDF 受け取りバージョン															
			5.x/6.x/7.x			4.x												
			5.01 TF117 & TF119 /6.01 TF128 /7.01 /7.10 /7.20	5.00 TF115	4.01 TF157 & TF159 TF180	4.01 TF149	4.00 TF011 &TF018 &TF019 &TF025 TF031	4.00 TF001 TF010	SW_2	SW_1	SW_2	SW_1	SW_0	SW_1	SW_0	SW_1	SW_0	
OutlinePDF 作成バージョン	5.x/6.x/7.x	5.01 TF117 & TF119 /6.01 TF128 /7.01 /7.10 /7.20	SW_2	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		SW_1	◎*1)	◎	○	◎	-	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	
		SW_0	◎*1)	◎*1)	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○
		5.00 TF115	SW_1	◎*1)	◎	○	◎	-	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	-
		SW_0	◎*1)	◎*1)	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○
		4.x	4.01 TF157 & TF159 TF180	SW_2	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SW_1	◎*1)	◎	○	◎	-	◎	-	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	
	SW_0	◎*1)	◎*1)	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	
	4.01 TF149	SW_1	◎*1)	◎	○	◎	-	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	
	SW_0	◎*1)	◎*1)	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	
	4.00 TF011 &TF018 &TF019 &TF025 TF031	SW_1	◎*1)	◎	○	◎	-	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	
	SW_0	◎*1)	◎*1)	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	
4.00 TF001 TF010	SW_1	◎*1)	◎*1)	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	

*1) レンダリング自動切替え (Ver5.0X 新機能) にて、「◎」になります。FWで異なるバージョンのOutlinePDFを混在大貼りし作成したPJTF/JDF-JOBを取り込む際は、「○」になります。(最上位レンダリングで処理するため)